

事業のスクラップ

● 講座のねらい

事業のスクラップの目的や必要性について学び、事業のスクラップが進まない阻害要因等について理解する。また、実践を通して見直しに必要な相対的評価について学び、事業の見直しを促進するアプローチ手法をについて理解を深める。

● 研修について

【対象者】 受講を希望する職員

【日程】 令和6年 5月17日(金)

【会場】 自治研修センター

【予定人員】 35名

【講師】 一般社団法人日本経営協会 宮脇 俊夫 氏

NEW講師

● カリキュラム (1日間)

午前	午後
(9:30~9:50) ・オリエンテーション (9:50~12:00) 1 住民のために (1)地方自治体の目的(成果と信頼) (2)公務員の現状と課題 (3)成果を生み出す組織マネジメント (4)組織を支える3つの力 (5)地方創生SDGs等の新たな課題 (6)組織力の強化と効率的な活用 (7)公金支出の正当性と効率性 (8)スクラップなくして成果なし 【事例紹介】 「どうして職員は働かないのか」等 2 職員に求められること (1)職員の取り組み姿勢 (2)アンラーニング(学習の棄却) (3)変化の犠牲者でなく変革のデザイナーに 【事例紹介】 「人事異動の辞令書を廃止」等 ・ワーク(スクラップ候補と考える事業)	(13:00~16:00) 3 ビルドのためのスクラップ (1)スクラップの行程 (2)洗い出しの視点 (3)留意事項 (4)取り組みの優先度判断基準 (5)目標の設定、手法と手順の決定 (6)庁内外調整のポイント (7)スクラップに向けた行動計画 (8)業務改善への取り組み 【事例紹介】 「市民サービスコーナーの廃止に5年」 ・ワーク(スクラップ候補の政策的妥当性) ・ワーク(スクラップ行動計画の策定) (16:00~) ・閉講

● センター職員からの オススメポイント♪

本講座を担当する宮脇講師は、兵庫県明石市の元職員で、副市長も3年間務められました。長い行政経験を活かして、全国の自治体で様々な研修の講師を担当されています。

行政の職場をよく理解されている宮脇講師の講義は、業務の見直しをしたいと考えている方や、他の自治体の事例等に興味がある方にオススメです。